三和新報
THE SANWASHIMPO
第732号　昭和29年6月17日第三郵便物便認可
日刊　日曜・祝・祭日を除く　講読料1カ月　80円
9月22日
（土曜日）
発行者
三和新報社
平市田町
電話1053

最古の歴史
最新の技術
光 自転車
代理店
エビスヤ店
TEL1483

貨車既に一千車両不足
石炭輸送次第に深刻

夏枯れを知らずに秋の需要期を迎えた石炭市況は依然として好調であるが、常磐炭田では八月以降の貨車不足がめだつてあらわれ、国鉄当局が根本的な手を打たない限り、折角のお得意先も失うという苦境に立たされ、成行きが憂慮されている。

東部石炭協会がまとめた八月以降の常磐炭出石炭貨車輸送の実績をみると、八月は一日一万トン、月間三十一万トンを輸送する計画で一日貨車五百九十両を配車してもらうことになつていたが、貨車まわりは次第に悪化する一方で輸送量は二十一日のマイナス三千三百七十一トンをピークに月間で目標に対し一万二千八百六十七トンも下まわり、総輸送量は二十九万七千百三十三トンにおち、貨車の不足数は一カ月で千百四十両に達した。九月はさきに開いた国鉄側との輸送会議で一日一万一千トン、月間六百三十両のワクをもらつたが、貨車不足は依然として続き、上旬の目標より八千四百八十三トンを下まわる十万一千五百十七トンとなつた。その後も一日五十両から八十両の貨車不足が続いてさる十五日には一日で貨車の不足数が百九車を数え、十七日までに足りなかつた貨車数がすでに一千両に達し、目標に対する輸送減は前年一月の累計をまわる一万三千四十三トンとなり、山元貯炭は八万七千六百六十五トンを抱え込む始末となつた。このままでは十月以降の輸送が心配だとあわてて出した各炭では、東部石炭協会を通じ貨車不足の解消と増配を国鉄へ請願している。

〝結婚の簡素化大賛成〟
常磐 磐崎で世論調査

公民館活動はなやかな行事をするよりも民衆の中へというモツトーで生活改善運動に乗出した常磐市磐崎公民館では先ず結婚簡素化からということになり五一〇世帯によびかけ署名運動を行つたところ四一二人がこれに賛成したばかりでなく嫁入衣裳まで寄贈しようという特志家まで出てきたので十一月末までに準備態勢をととのえ実行委員会を結成するはこびになつた。同部落は農村地帯なので封建思想が根強く娘三人いる農家などでは結婚費用のため一生涯借金が抜けない現状であるといえ最低費用が三十万円はかかつているのではないかといわれている。また同公民館ではこれとともに三十五才以下の主婦のために若妻学級を毎月一日に開講し人気をよんでいるがこれは理くつ抜きに愛される嫁を養するのが目的であるといえ第一回はあんま術講習会をひらいたが十月一日は産児制限講座がひらかれる。

市内線二本増發
常磐交通、十月から

常磐交通は十月一日（予定）から平市内バス路線二本を次のように増発運転する。

平駅前－銀座通り－松本楼前－鍛冶町通り－材木町－研町通り－職安前－平商前－市役所前－仲町通り－谷口楼前－本町通り銀座通り－駅前

駅前－三十米通り－松村病院前－新川町大神宮前－月見町通り－片倉製糸前－商工会館前－三十米通り－駅前

夫婦座談会

常磐炭鉱でこの間「夫婦座談会」を催した。

この座談会の狙いは昔から〃一心同体〃「お前百までわしゃ九十九まで」といわれ人と人との関係で一番密接な夫婦の間にもそれぞれ不満がありしかも最初はちよつとしたものがだんだん大きくなつてついには意外な悲劇を生む場合も少なくない。そこで夫の言分、妻の言分をそれぞれ率直に伝え、自分たちの要望を明らかにすると同時に相手方を理解しようというものだつたらしい。

いくら夫婦という名の関係をもつていても結局、男性対女性であるかぎりお互いに不満を持つのが当然でぜんぜんないという方が不思議である。にもかかわらずお互いに不満をぶちまけ傷口は小さいうちに直しておこうと考える人は少ないようだ。

「そんなことをしたらケンカになつて面白くない気持になる。だまつていた方がお互いのためさ」という考え方もあるがしかし人の欠点は本人自身わからないものが多いし相手に持つ不満が自分のわがままや相手を理解できないところに生ずることがよくある。だからといつていつも口を開けば「お前は」〃あなたは〃とやり合うのはあまり感心したものでない。それは建設のためでなく相手を痛めつけ自分たちの関係を破壊する以外のなにものでもないからだ。あくまで良識の中で相手を理解し尊重し合いながら話の場をもてばそこにお互いに考えそして解決する糸ぐちがでてくるだろう。それが結局自分たちの生活を明るくすることを考えなければならない。こういう意味からもこの種の座談会が職場や隣近所でどんどん開かれるようになればもつともつと明るい家庭が生れるのでなかろうか。

婦人指導者懇談會
常磐で来月二、三日

常磐市教育委員会主催の婦人指導者講習会は十月二、三の二日間にわたり湯本一中講堂に開かれる。講師は四倉高校教諭塩谷敏、県教委出張所社教主事吉田徳治、湯本一中教諭高木寿一郎三氏で内容は①婦人の組織活動をはばむものその要因と除去②地域社会の理解や支持を得るにはどうすればよいか③よいプログラムの立て方とのぞましいリーダーのあり方④レクリエーションのすすめ方⑤フイルムフォーラムの開き方とすすめ方⑥季節材料を活かした料理の献立とその実習などで、受講料は無料で申込み締切は二十八日。

季節労務者集団赤痢？

平職安の斡旋で八月に富山県間組に入つた石城郡内の労務者二十二名は十六日同組に赤痢患者が続発したため同県厚生部長の指示で送還されたがこの中に相当数の下痢患者がいるもようなので平保健所で調査をはじめており関係者はすぐ保健所へ連絡するよう望んでいる。

好間に赤痢二件

好間村小館都築キミ子さん（一七）同上好間畑金成美津枝さん（一八）は疑似赤痢のため二十一日隔離。

赤井嶽推せんの立看板
観光協で縣下十大祭に

平商工会議所、平観光協会、赤井嶽薬師奉賛会ではいま福島民報主催で行われている県下十祭りに赤井嶽を推せんするため平駅前や繁華街に立看板をかかげることになつた。

組合長に広井氏
内郷林産物組合

内郷市特殊林産物生産販売組合は二十一日結成された。椎タケを特産物として増強するためで組合員は五十一名で役員は次の通り

▽組合長広井将之▽副組合長吉田安平▽理事高萩安吉、高萩登吉倉清市、高野周治、高萩庄之▽監事高萩清孝、小笹一雄、草野啓助。

河北会鳴子一泊旅行

平地区河北会（会長薬谷康男氏）では十一月三日、家族など五十名で鳴子温泉一泊旅行を行う。

観光客募集
常交 十和田など三カ所

紅葉シーズンを迎える常磐交通観光社は十和田湖など次のような観光団体客募集している。

▽十月四日＝十和田湖四泊五日、四十名で一人七千円。

▽同十二日＝日光鬼怒川一泊二日四十名で一人二千三百円。

▽同二十日＝東山一泊裏磐梯、四十名で一人二千百円。

豊間中で運動会
月末までに校庭整備

平市豊間中学ではPTAの協力のもとに校庭拡張作業を行つてきたが今月末には完成するので校庭開きをかね来月七日第一回秋季運動会を行う。

豊間農協定例会

豊間農業協同組合第八回定例総会はあす午後一時から豊間小学校講堂で行われる。同農協は力行会の協力で再建案を役員会で決めたのでこれの承認と三十年度の決算書の承認をはかるもので再建案を提出されるため各方面から注目されている。

常磐消防幹部大会

常磐市消防団幹部大会は二十四日午後一時から市役所会議室にひらき秋季検閲および幹部大会開催について協議する。

磐崎小で青少年補導講演会
常磐市

磐崎公民館主催の青少年補導講演会は二十六日午後一時から磐崎小講堂にひらく。講師は磐女高教諭木沢一郎氏。

天気予報

【明日】北よりの風曇のち晴。
【海上】風波があるでしょう。

松村齒科医院
平市大町二〇
電話一〇五九〇

動物愛護週間
9月20日－26日
（遠近不拘往診）
小野寺家畜診療所
平市四軒町（平二小校前）
電話五四五番

すわらじ劇團公演
☆とき　九月廿七日　ヒル一時　ヨル六時
☆ところ　平市公会堂
演し物　無に生きる　秋夕譜　新釈白石はやし
前売一〇〇円　当日一二〇円
主催　磐女同窓会
後援　平市教委・磐女高校

祝第六十六回県医師医学大会　9月23日

内科・小児科
三井医院
平市田町
電話六一五

内科・小児科
蓬來医院
平市新川町一二
電話一〇三一番

更生医療指定病院
肢体不自由者相談所
財団法人　竹林病院
院長　竹林貞吉
整形外科部長　竹林憲吉
外科医員　中村文雄
外科部長　庄子安道
内科部長　津田貞雄
本院　平市十五丁目十三番地
分院　平市小太郎町十三
電話　八二一・六〇八
電話　一二七四

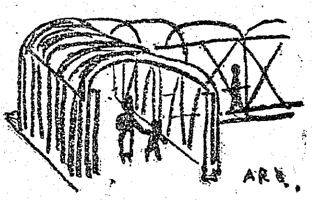
銀座街
マルエ
秋冬の紳士服地新柄発表!!
高級紳士服の御註文は当店へどうぞ!!
大同毛織　長谷川毛織
横井毛織　ミユキ毛織
の各種豊富取揃えました

高級紳士既製服
◎生地は今秋流行色の新柄
◎型は洗練されたデザイン
◎仕立は最高の縫製技術
以上三拍子揃つた既製服が入荷いたしました。

◎シツクな色調と新作服地　ミツクス調背広地
◎グレンチエツクウーステツド背広地
◎純毛シヤークスキンウーステツド背広服地

銀座街
マルエ
平市銀座街　TEL265番

オラが国さの自慢話



広野の日出の松

内郷市助役 **黒田吉之助氏**

おらが国の自慢といつても私の生れ故郷はすぐそこの広野です。昔は大熊村から北を標葉郡といえ、富岡町から南を常葉郡といえました。とにかく広野で有名なのは何んといつても実習農場にある山桜の古木です。やぶさめなんか行つた馬場にあるのですが、抱きつけないほどの大木です。これは奥州征伐にきた八幡太郎義家が植えたものだといわれています。つまり征勝祈願のため植えたもので、ここに八幡神社がありますが、これも五里八幡といわれる八幡様の一つで八幡太郎義家が飯野八幡、広野八幡など五里ごとに建造したものであるとのことだが、昔は参詣人が絶えなかつたといえます。

私が十才ころあまり遠隔の地にあり参詣か困難なので駅から十丁くらいに離れた現在のところに移したのです。ここの神主さんで猪狩真琴という人が国弊大社昇格運動を行つたくらいですから格式の高い神社だつたことはたしかです。それから桜のほかに日の出の松という有名な古木が海辺にありますが現在のものは本物ではなく二代目ではないかとのことですが、入口にかいしやしている三椒太夫のあの厨子王安寿姫のうばがそのころ広野に住んでいて二人を逃がしてやるために蛇になりこの松にからみついたという伝説がありますがこの松を切ると血がふきだしたので最初は血の出の松と呼ばれたのですが、いつしかそれが日の出の松といわれるようになつたとのことです。またここにはその昔、「折木、玉山、高野の湯でも恋の病はなおりやせぬ」といたわれた折木の名泉があることは御存知のことでしょう。のぼせひきさげにはもつてこいとのことでお湯に頭をうたせると病人の血の道なんかはまたたくまになおつたそうです。

日曜には街の美化

勿来二小のよい子ら

勿来第三小学校（校長市川善一氏）では通学班をはじめ生徒の組織をつくつてこれを活用、大きな成果をあげている。同校の生徒数は九百五十余名だが交通事故や犯罪から生徒を守るため二十三班の各地域別通学班をつくり班長の統率のもとに規律正しい通学をしている。また各家庭との連絡を密にして不良化の防止、欠席児童の実態などを知るため児童会、若葉子供会、PTA児童福祉会の各委員が活躍さらに日曜日は、早朝からラク書消しなど街の美化に汗を流し市民から感謝されている。

標語、作文募集

内郷の赤い羽根募金

内郷市では十月一日から三十日まで赤い羽根共同募金が行われるのでこれに因んだ標語、作文を小中高校児童生徒から二十日〆切で募集することになつた。発表は十一月三日で一等一人、二等一人、三等二人となつている。

湯本二小で貯金推進

常磐市湯本二小では貯金精神の向上をはかるため去る一月から児童一八四〇人に対し貯金通帳を渡し自由貯金をさせたところ八月三十一日現在で八十万円を突破したので本腰を入れ浪費をはぶく運動を促進することになつたが子供銀行の形式では教師、児童ともに負担が重くなるばかりでなく学習指導もおろそかになるというところから毎月十六、十七、十八の三日間を貯金日に定め郵便局員に出張してもらい学年ごとに貯金させることになつた。

ぽんそあーる

六十をすぎれば

○…常磐市役所土木課の鵜沼主任青い顔してノソノソ入つてきて「なんだか知らんが三十八度も熱があるんだ」という。「医者にみてもらつたんだがわからん」というので側のS氏が「奇痛だね、まさか知慧熱じやあるまいし」といつたら「もうかれこれ六十才だから子供にかえるのかな」なんてしよんぼり。

今晩のラジオ

▼NHK第一

六・〇〇＝シンプン▽子供劇場
六・四〇＝スポーツだより
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝ヴアラエイ・クイズ
九・一五＝連続浪花節
九・四〇＝時の動き
一〇・一五＝落語
一〇・四〇＝今週のニュース特集

▼ラジオ福島

六・〇五＝鞍馬天狗
六・一五＝今週の話題
六・二五＝ドクロ銭
六・四〇＝ぼろきれ王子
六・五〇＝音楽の小箱
七・一〇＝録音ニュース
七・一五＝花春アワー
七・三〇＝ワンダフルばあちゃんとフエ太君
八・〇〇＝立体浪曲
八・三〇＝歌の花園
九・〇〇＝歌の二人三脚
九・三〇＝歌謡漫談
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝福島昔ばなし
一〇・四〇＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事説解
一一・二〇＝今週の国会から

今晩の映画 19日～25日

平市

★聚楽館（24日まで）マーティ　画家とモデル　（六、三〇）
★世界館　君ひとすじに　逢いぞめ笠　（七、〇〇）
★平館　赤信号　朱と緑　（六、三〇）
★ひかり座（1日まで）争斗の丘　失われた大陸　（六、四五）
★東映　大学の石松ぐれん隊征伐　野郎ども表てにでろ　（七、一〇）
★民劇　黒帯三国志　へそくり社長　（六、〇三）

内郷市

★第二いわき（22日まで）日輪太郎　復讐侠艶録　はりきり社長　（六、四〇）
★緩映劇（22日まで）燃える大陸　死刑か嬰切りか　地獄と高潮　（六、三五）

勿来市

★植田館（23日まで）花の兄弟　狂つた果実　（七、〇〇）
★菊多館（22日まで）阿修羅剣士　或る夜ふたたび　（六、五〇）

大木屋の銘菓　電一六〇九
登録商標
れ石山

御用命は是非
薄利サービス主義の当店へ！

日用品
雑貨
紙製品
卸問屋

双葉商行
平市四軒町二三（第二小学校前）

男女店員若干名至急募集優遇す
履歴書送付の事留接日時通知します

どんなお料理かおたのしみ

藤越の折詰料理をひらく前のたのしみは格別です。それは、きまりきつた料理でなく、いつも珍らしいおカズを入れる心ずかいがあるからです。どうぞ早目にご注文下さい。

◎藤越の折詰　百円から調製
◎毎日栄養料理法を発表中

男女店員、計算係募集中

平市 小名浜
藤越

謹告

今般福島県下手形交換所加盟銀行の申合せにより昭和三十一年十月一日以降約束手形及爲替手形（引受済のもの）に対する受託代手「取立手形到着案内状」は廃止致す事になりましたから何卒御了承賜り度御願い申し上げます

昭和三十一年九月二十一日

平市金融団

秋もの服地既製服逸品会

カネボウ毛糸　1ポンド……1600円
ポポプリント　1ポンド……1760円
カネボウ極細毛糸　1ポンド……1840円
大量入荷

婦人純毛服地　實用化繊服地　別珍コール天
紳士用三ツ揃　婦人用スーツ
〃　上下服　〃スプリング
〃スプリング　〃ワンピース
豊富取揃

衣料品のデパート
鈴藤
3丁目　電話1654

大黒屋会結成三周年記念大売出し

大黒屋会は……当大黒屋を心から後援下さる東京、大阪、名古屋の一流メーカー卸商社が大黒屋を通して「さらに良い品をさらにお安く」「お買上後迄責任の持てる品を」お願いするために結成致しました研究機関であり協力団体でございます。此の大黒屋会も結成三周年を迎えましたので其の記念と致しまして年に一度のお買徳品を御提供申し上げる次第です。ゼヒ御来店ご一覧の程をお願い申し上げます。

22日➡24日　全店秋冬物荷揃御披露

全店 化繊服地荷揃発表
全店各種夜具地と毛布の特別宣傳大売出し
母店スキ毛スーツ地発表
メリヤス洋品御買徳品発表
全店各種別珍コール天発表
毛糸半ポンドお買上毎に洗剤エマール進呈
お召と銘仙の競美会
問屋持越既製品提供‼

特別三日間提供奉仕品
☆純毛紺黒サージ　Sヤール　580円
☆東洋レーヨンフアンシーコード（紺茶）200円
☆テツキング　42吋　62円
☆ISA洋裏地（各色）28吋　48円
☆柄ネル　28吋　68円　75円
（以上 全店）
☆純毛カシミヤ紺黒　Sヤール　680円　母店　小名浜店
☆純毛ノツト入ジヤージ〃　350円母店

本店有名サージ・ギヤバカシミヤ大会
有名メーカー日毛、片岡、東亜、花井、津島など一流品を取揃えました。
当日特別お買徳品当日発表‼

平母店
市内一流洋裁学校の協賛を頂き新作マネキン15体に着付モードを発表‼
市内一流洋裁学校新作婦人服展示会
御希望に依り予約御注文及イーヂーオーダーをお受け致しております
（協賛学校）鯨岡洋裁、十字洋裁、三浦洋裁、磐城高等洋裁、千草洋裁、荒木洋裁、平高等洋裁

皆様の利益を護る店
大黒屋
平本店　平母店　湯本店
小名浜店　金坂店